

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和元年10月15日（火） 13時30分～14時50分
3. 場所：原子力規制庁 18階 会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

木原管理官補佐、星主任研究調査官

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当者 2名

5. 要旨

○東京電力福島第一原子力発電所事故に係る継続的な調査・分析として、原子力規制庁から資料に基づき、当面の調査・分析の案を説明し、発電所敷地内の状況を確認するとともに、今後の調査、分析にあたって必要と考えている設計図書等の資料の保有状態を確認したい旨、東京電力ホールディングス株式会社（以下、「東電HD」という。）に伝えた。

東電HDから資料に基づき、福島第一原子力発電所の3号機原子炉建屋の現場状況の説明があると同時に、設計図書等の資料の確認を行う旨の回答があった。

6. 資料

- 東京電力福島第一原子力発電所事故に係る継続的な調査・分析の進め方について [原子力規制庁資料]
- 今後の調査、分析に必要と考えている事項 [原子力規制庁資料]
- 東京電力福島第一原子力発電所事故分析に関する当面の調査・分析項目（案） [原子力規制庁資料]
- ウェル上部小ガレキ集積・撤去後の線量率測定結果について [東電HD資料]
- 福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋遮へい体設置工事の完了について [東電HD資料]